

Q：各シートのスライド量・リクライニング量、フロントシートは高さが調節できるか教えて。

こちらの表をご覧ください。

座席	シートの種類	仕様	スライド量	リクライニング量 (調整可能段数)	シート角度 (垂直から後方に○度の位置)		上下調整量 (図A ⑤+⑥)	
					起こした状態～倒した状態	(参考) ニュートラル位置 *1		
					図A-③～④	図A		
フロントシート	運転席	マニュアルシート	全車標準装備	240 mm	82度 (2度×41段)	7度～89度	19度	60 mm
	助手席	マニュアルシート	全車標準装備	240 mm	82度 (2度×41段)	7度～89度	19度	設定なし
		ターチルトシート	下記グレードにメーカーオプション ・ハイブリッド 7人乗り車 X ・ハイブリッド 5人乗り車 G (2WDのみ)、X ・ガソリン 7人乗り車 G、X ・ガソリン 5人乗り車 Z、G、X	240 mm	52度 (2度×26段)	9度～61度	19度	設定なし
後席1列 = セカンドシート	—	5:5分割 (シートスライド+リクライニング+タンブル機構付)	7人乗り車	130 mm	32度 (2度×16段) *2 *4	11度～43度	21度	—
	左右席	6:4分割 (リクライニング+チルトダウン機構付) *5	5人乗り車	設定なし	26度 (2度×13段)	7度～33度	23度	—
	中央席					8度～34度	24度	—
後席2列 = サードシート	5:5分割 (リクライニング+ダイブイン機構付)	7人乗り車	設定なし	10度 (2度×5段) *3 *4	15度～25度	19度	—	

■ 数値は参考値をご案内しております。車両の状態や測定方法などで異なりますので、目安としてご覧ください。

\*1 ニュートラル位置とは、そのクルマの設計上の基本角度です。

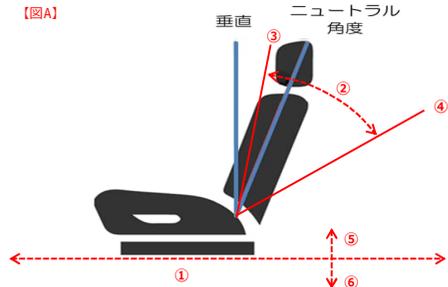
\*2 シートを、図A-③の位置からさらに87度前方向へ倒すことができます(固定出来ません)。その際のシート角度は、垂直から前方に76度です。

\*3 シートを、図A-③の位置からさらに92度前方向へ倒すことができます。その際のシート角度は、垂直から前方に77度です。

\*4 シートの背もたれをシート座面に当たるまで前側に倒すことができます。ただし、セカンドシートまたはサードシートの背もたれと荷室がフラットになるという意味ではありません。【図B】

\*5 6:4分割可倒式シートですが、左右席・中央席でリクライニングニュートラル角度が異なるのは、中央席は少し前に出ているためです。【図C】

【図A】



【図B】 7人乗り車



(サードシートを前倒し、セカンドシートを折りたたみ)



(サードシートを前倒し)

(参考) 5人乗り車 6:4分割チルトダウン機構付



(セカンドシートを前倒し)

【図C】

